



た や しゅう すけ  
**田 矢 修 介**

けん と  
**京都クラブ**



### 市民の生命を守る救急医療体制の強化を

**問** 救急医療は、医療法において、国および地方公共団体の責務とされ、いつでも、どこでも、誰でもが適切な救急医療を受けられる体制を構築することが求められている。

救急医療体制のさらなる強化を強く願い、当初予算で市の救急医療体制はどのように担保され、患者の生命が守られるのか。

医療現場の課題を踏まえた二次救急医療機関へのサポートは、

### 二次救急医療体制のさらなる強化を図る

**答** 平成28年度から土曜日輪番補完体制を構築し、土曜日の輪番病院をカバーしてきたが、それでも他の曜日と比較すると、搬送先照会件数が多い状況にあることから、令和2年度における救急医療体制の新たな取り組みとしては、輪番病院とよく相談しながら、津市における救急車の受け入れ体制の強化を図っていくこととしている。

特に土曜日の昼から翌朝までの輪番体制を強化する方向で、現在、関係する病院と協議を進めている。

二次救急医療機関へのサポートについては、二次救急医療体制協議委員会などの場で、病院との意思疎通を図っている。

### ●その他の質疑・質問●

- 市長が描く「風格ある京都津市創造」具現化への気概を問う
- 津駅西口ロータリーの危険な状況の改善と安全対策を求める
- 道路・公園等の適切な維持管理について、市民要望に応え得る予算措置はなされているか
- 信頼される学校の組織体制は
- 阿漕浦海浜公園の跡地について、トイレの再設置が強く望まれているが津市の考えは など



▲改善してきている救急搬送における軽症患者の割合



よし だ ひろ やす  
**吉 田 博 康**

けん と  
**京都クラブ**



### 契機を的確に捉えた交流人口拡大の施策は

**問** 津市出身の写真家である浅田政志氏の写真集を題材にした映画「浅田家！」が、令和2年10月に全国公開される。市内各所で映画ロケもされており、映画を観て、市内の撮影場所に興味を抱いたり、浅田氏の出身地である津市に興味を持ったりする方も増えると考えられる。

映画を契機に、交流人口拡大に向けたシティプロモーション活動および観光振興施策は、

### 一步踏み込んだ姿勢、意識のもとに取り組む

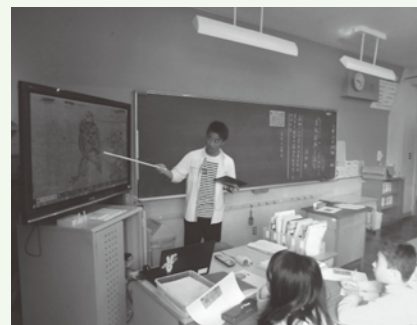
**答** シティプロモーションとしては、タイアップポスターの掲示や津市PRステッカーの制作、映画公開直前には市内での試写会（PRイベント）の実施などを予定している。

令和2年度には、映画公開により、全国の皆さまに津市を知っていただくとともに、国体リハーサル大会の開催、さらに令和3年度には、三重とこわか国体・三重とこわか大会の開催が続くなど、津市に多くの人が訪れる絶好の機会となる。

このような機会を的確に捉え、工夫を凝らし、一步踏み込んだ姿勢、意識のもとに、交流人口の拡大に向け、しっかりと取り組んでいく。

### ●その他の質疑・質問●

- 議案第8号 津市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部の改正について
- 議案第24号 令和2年度津市一般会計予算から、水防対策支援サービス委託事業について
- 防犯カメラ設置補助事業について、パイロット事業の成果も踏まえたガイドラインの作成は
- 初等教育施策について など



▲令和2年度から全小学校に待望のデジタル教科書を導入